

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 08-113039

(43)Date of publication of application : 07.05.1996

(51)Int.Cl.

B60J 10/04  
B60J 1/17

(21)Application number : 06-279872

(71)Applicant : NISHIKAWA RUBBER CO LTD

(22)Date of filing : 19.10.1994

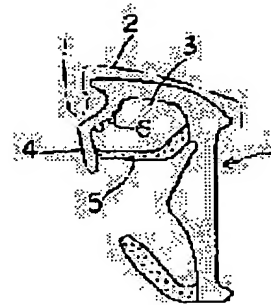
(72)Inventor : YAMAOKA KOZO

## (54) GLASS RUN FOR AUTOMOBILE

## (57)Abstract:

PURPOSE: To prevent an outer lip from being rolled up when door glass rises and thrusts up.

CONSTITUTION: In a glass run 1 of a flash surface type automobile where a cross-sectional almost square hollow sealing part 3 to constitute an outer lip 4 on a front wall and a seal lip 5 on a bottom wall is protrusively arranged toward the outside of a car, an adhesion preventive means 6 such as a projection and a sponge film is arranged on an inside surface of the outer lip 4 with which the seal lip 5 comes into contact by being pushed up at contact time of door glass.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平8-113039

(43) 公開日 平成8年(1996)5月7日

(51) Int.Cl.<sup>a</sup>

B 6 0 J 10/04  
1/17

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

B 6 0 J 1/ 16  
1/ 17

A  
J

審査請求 未請求 請求項の数 1 F D (全 3 頁)

(21) 出願番号

特願平6-279872

(22) 出願日

平成6年(1994)10月19日

(71) 出願人 000196107

西川ゴム工業株式会社

広島県広島市西区三篠町2丁目2番8号

(72) 発明者 山岡 耕三

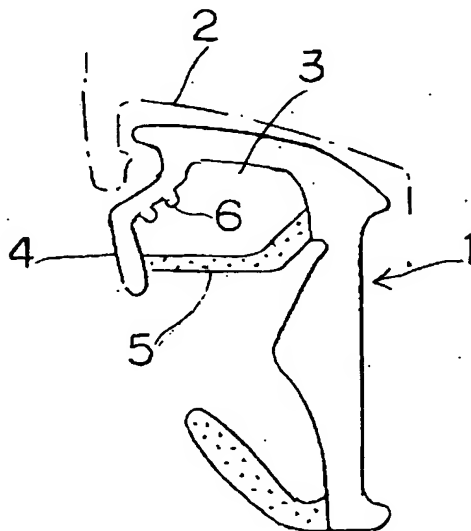
広島市西区三篠町2丁目2番8号 西川ゴ  
ム工業株式会 社内

(54) 【発明の名称】 自動車用グラスラン

(57) 【要約】

【目的】 ドアガラスが上昇し突き上げたときアウターリップが巻き込まれるのを防止する。

【構成】 前壁にアウターリップ4を、底壁にシールブリッジ5を構成する断面略四角形の中空シール部3を車外側に向けて突設したフラッシュサーフェイスタイプの自動車のグラスラン1において、ドアガラスGの当接時に上記シールリップ5が押し上げられて当接する上記アウターリップ4の内面に、突起やスポンジ膜等の接着防止手段6、7を設けている。



(2)

1

## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 前壁にアウターリップを、底壁にシールブリッジを構成する断面略四角形の中空シール部を車外側に向けて突設したフラッシュサーフフェイスタイプの自動車用グラスランにおいて、ドアガラスの当接時に上記シールブリッジが押し上げられて当接する上記アウターリップの内面に、突起やスポンジ膜等の付着防止手段を設けたことを特徴とする自動車用グラスラン。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、自動車のフラッシュサーフフェイスタイプのグラスランに関するものである。

## 【0002】

【従来の技術】図4に示す自動車のルーフサイドRに、図5に示す如くドアフレームのサッシュ2にグラスラン8が装着され、該グラスランは上端部にアウターリップ9を前壁とする断面略四角形の中空シール部10を車外側に突設している。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】ところが、図6に示す如くドアガラスGが上昇されると、これが上記中空シール部10のスポンジ材のシールブリッジ11を突き上げ、このシールブリッジがアウターリップ9に当接し、図7に示す如くドアガラスGが下降されてもアウターリップ9はソリッド材のため油分が多いことと、中空内が吸着し易い状態になっているため、上記シールブリッジ11が当接したままになり、ドアガラスGが図8に示す如く再度上昇されるとアウターリップ9の下端に接触し、この装飾的なアウターリップ9がドアガラスGに巻き込まれてしまうという不具合を生じた。そこで、本発明はかかる従来の課題に鑑みて、アウターリップのドアガラスへの巻き込まれ防止を図った自動車のグラスランを提供することを目的とする。

## 【0004】

【課題を解決するための手段】かかる目的を達成するために本発明の構成は、図1に示すように、前壁にアウターリップ4を、底壁にシールブリッジ5を構成する断面略四角形の中空シール部3を車外側に向けて突設したフラッシュサーフフェイスタイプの自動車用グラスラン1において、ドアガラスGの当接時に上記シールブリッジ5が押し上げられて当接する上記アウターリップ4の内面に、突起やスポンジ膜等の付着防止手段6、7を設けたものである。

## 【0005】

【実施例】以下、本発明の実施例を図に基づいて詳細に説明する。図1において、1は自動車のフラッシュサーフフェイスタイプのグラスランで、ドアフレームのサッシュ2に装着され上端に中空シール部3を車外側に突設している。上記中空シール部3は断面略四角形をなしソリ

2

ッド材よりなる前壁のアウターリップ4及び底壁のスポンジ材のシールリップ5を構成している。そして、上記アウターリップ4の内面に、複数個の0.4mm程度の突起を突設した付着防止手段6を設けている。

【0006】しかして、図2に示す如くドアガラスGが上昇され、上記シールリップ5を押し上げられてアウターリップ4に当接しても上記付着防止手段6の存在によりシールリップ5は吸着されることがなく、ドアガラスGが下降すると中空シール部3は図1に示す如く原形に復元し、再度ドアガラスGが上昇しても従来のようにアウターリップ4が巻き込まれるようなことがない。

【0007】図3は他の実施例を示し、中空シール部3のアウターリップ4の内面に0.3～0.5mmの厚さのスポンジ膜を貼り付けて成る付着防止手段7が設けられている。該付着防止手段7のスポンジ膜は、油分が少なく粗面状でかつ加硫状態も良好であるため付着防止には最適で、前記実施例同様アウターリップ4の巻き込み防止が図られる。

## 【0008】

【発明の効果】以上説明したように本発明の自動車用グラスランは、中空シール部のアウターリップの内面に、突起やスポンジ膜等の付着防止手段を設けているため、上昇したドアガラスの突き上げによりシールブリッジが接着することがなく、従来のようにアウターリップがドアガラスに巻き込まれるような不具合を生じない。

## 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の自動車のグラスランの断面図である。

【図2】同上のドアガラス突き上げ状態を示す断面図である。

【図3】本発明のグラスランの他の実施例を示す断面図である。

【図4】グラスランを装着した自動車の側面図である。

【図5】従来のグラスランで図4のA-A視断面図である。

【図6】同上のドアガラス突き上げ状態を示す断面図である。

【図7】同上のドアガラスの下降状態を示す断面図である。

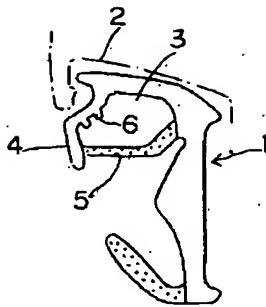
【図8】同上のグラスランが巻き込まれる状態を示す断面図である。

## 【符号の説明】

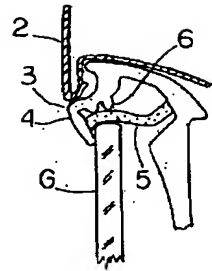
- 1 グラスラン
- 2 サッシュ
- 3 中空シール部
- 4 アウターリップ
- 5 シールブリッジ
- 6 付着防止手段
- 7 付着防止手段
- G ドアガラス

(3)

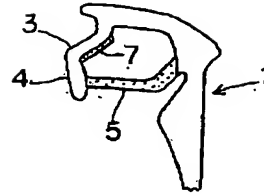
【図1】



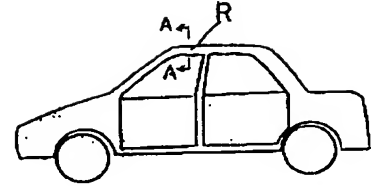
【図2】



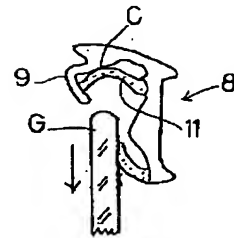
【図3】



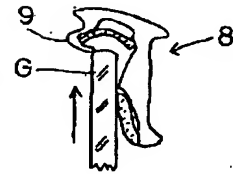
【図4】



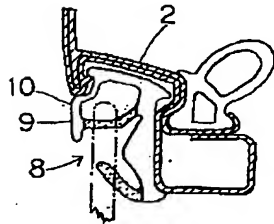
【図7】



【図8】



【図5】



【図6】

